

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.68

飯田市で培った 将来への糧

立命館大学政策科学部 3年

おおひら かずき
大平 一輝 (熊本県熊本市出身)

私は飯田を訪れるまで、なぜこの地域にさまざまな学校から多くの学生が集まって調査を行うのか、とても疑問に思っていたことを覚えています。その答えは、「学輪IIDA」フィールドスタディやゼミの研究を通して理解できました。官民間問わず多くの市民の方々が飯田のことを思い、飯田をもっとよくするために社会活動に参加するなど、自発的に取り組んでいることに非常に感銘を受けました。また、飯田を対象に行ったゼミでの空き家・空き店舗研究では、市役所の方や各事業所の方々が快く調査を受け入れてくださいました。外部からの学生を受け入れてくださることは、意見を柔軟に取り入れる飯田の優れた風土そのものだと感じました。

将来は地方に貢献する仕事をしたいと考えていた私にとって、飯田で調査を行ったことは今後の人生にとって非常に大きな糧となりました。飯田を通して、将来の地方の在り方を理解する一步を踏み出すことができたと思います。



フィールドスタディでのヒアリング調査